

平成20年度静岡市発達障害者支援センターの取組みについて

平成21年1月末現在

事業内容	区 分	平成19年度 (H19. 10-H20. 3)		平成20年度 (H20. 4-H21. 1)		年間(12か月)ベースに 換算した増減(%)	
		地域内	地域外	地域内	地域外	地域内	地域外
1. 発達障害児(者)及びその家族等に対する相談支援	実支援人員	205	37	412	75	20.6	21.6
	延支援件数	420	58	695	83	▲ 0.7	▲ 14.1
2. 発達障害児(者)及びその家族等に対する発達支援	実支援人員	54	0	141	0	56.7	-
	延支援件数	153	0	455	0	78.4	-
3. 発達障害児(者)に対する就労支援	実支援人員	4	0	8	0	20.0	-
	延支援件数	6	0	14	0	40.0	-
4. 関係施設及び関係機関に対する普及啓発及び研修	a. センター主催で企画した研修	実施回数	8		10		▲ 25.0
		延参加人数	859		1,491		4.1
	b. センター共催で企画した研修	実施回数	0		1		皆増
		延参加人数	0		48		皆増
	c. 外部から講師依頼を受けた研修(講師派遣)	実施回数	3		27		440.0
		延参加人数	41		1,575		2204.9
	d. 事業説明	実施回数	23		0		▲ 100.0
		延参加人数	68		0		▲ 100.0

- 「相談支援」については、開所2年目を迎え、支援が終了したケースや、地域の支援機関に引き継ぐケースが増えてきており、発達障害者センターが対応する総件数としては安定してきている。
- 「発達支援」は実支援人員・延支援件数とも大幅に伸びているが、特に学童期で最初に「相談」として受けたケースについて、学校との連携を進めていく中で「発達支援」も併せて実施するケースが増えてきている。
- 「就労支援」は、ハローワーク・面接等への同行支援や障害者職業センターと連携した職業訓練支援が少しずつ増えてきている。
- 「センターにおける研修」では、発達障害者支援センターにおける普及啓発により、地域の関係機関において発達障害に対する支援と、そのための人材育成の必要性が認識され、受講者が着実に伸びてきている。

- 開設初年度は発達障害者支援センターの紹介を兼ねて「事業説明」を実施したが、平成20年度は外部の関係機関からの依頼を受けの「講師派遣」を積極的に行っており、センターのより具体的な周知に努めている。